

平成27年度

小豆島オリーブ検定(東京会場)

‘15ビギナー検定試験問題

◇受験に際しての注意事項

- ◎「受験番号」と「氏名」を解答用紙に記入して下さい。
- ◎すべての問題が四者択一となっています。正解と思う番号をそれぞれの解答欄に記入して下さい。
- ◎試験時間は60分です。なお、試験開始後30分を経過すれば、会場から退出できます。この場合、解答用紙を裏返して退出して下さい。ただし一度退出された方は再入場できません。
- ◎携帯電話は、電源を切るか、マナーモードにしてください。

平成27年9月6日(日)

小豆島オリーブ検定実行委員会

- 問1 世界でのオリーブ栽培の始まりは、何年前といわれているか
①約500年前 ②約2000年前 ③約6000年前 ④約8000年前
- 問2 世界でのオリーブ栽培の起源といわれている地域はどこか
①北アフリカ沿岸 ②小アジア地方 ③オーストラリア ④イベリア半島南部
- 問3 地中海沿岸各地にオリーブを最初に広めたのは何人と言われているか
①ポルトガル人 ②ローマ人 ③フェニキア人 ④ギリシャ人
- 問4 安土・桃山時代、日本に初めてオリーブオイルを持ち込んだのは、どこの国の人か
①ポルトガル人 ②イタリア人 ③スペイン人 ④ギリシャ人
- 問5 日本に初めてオリーブオイルが持ち込まれた当時は、何の油と呼ばれていたか
①オルブ ②ポリブ ③ホルブ ④ホルト
- 問6 オリーブオイルの国内自給を勤めるきっかけとなった戦争は
①西南戦争 ②日清戦争 ③日露戦争 ④第一次世界大戦
- 問7 では、その当時の自給しようとしたオリーブオイルの使用方法は
①魚介類保存用 ②医療用 ③化粧用 ④宗教用
- 問8 明治40年に栽培試験地に指定されたのは、香川県、鹿児島県と何県か
①長崎県 ②三重県 ③兵庫県 ④神奈川県
- 問9 明治40年にアメリカから導入されたオリーブの品種のうち、確認されている2品種は次のうちどれか
①ミッションとネバディロ・ブランコ ②ミッションとルッカ
③マンザニロとルッカ ④マンザニロとネバディロ・ブランコ
- 問10 明治41年に香川県小豆島に植えられたオリーブ樹が開花・結実したのは何年後か
①2年後 ②3年後 ③4年後 ④5年後
- 問11 日本で初めてオリーブオイルの採取及びテーブルオリーブス加工が行われたのはどこか
①小豆島 ②横須賀 ③天草 ④神戸
- 問12 大正初期、農事試験場の佐村利兵衛や高重昌治がアメリカの書物の中から見出したオリーブ果実の脱渋技術に使われた薬品は
①苛性ソーダ ②酢酸 ③塩酸 ④消石灰
- 問13 昭和26年に発足した香川県農業試験場小豆分場の初代分場長はだれか
①林 洞海 ②三木 隼人 ③松方 正義 ④尾崎 元扶
- 問14 福家梅太郎について、次の説明のうち適当なものはどれか
①グリーンオリーブスの塩蔵製造の品質向上に努めた人物である
②香川県農事試験場の初代場長である
③農商務省在籍時代にオリーブを奨励した人物である
④日本のオリーブ研究分野では初めて、農学博士の学位を取得した人物である

- 問15 神戸オリーブ園の管理を手がけ、大正3年に小豆島に招かれた園芸家は
①水野 邦次郎 ②林 董 ③福羽 逸人 ④野呂 癸巳次郎
- 問16 オリーブ栽培が激減する原因の一つになった昭和34年に始まった日本の政策は
①生産調整 ②農地改革 ③農産物輸入自由化 ④果樹農業振興特別措置法
- 問17 平成26年における小豆郡のオリーブ果実の収穫量は約352tであったが、昭和39年における小豆郡のオリーブ果実の収穫量は
①約100t ②約400t ③約700t ④約900t
- 問18 オリーブ樹は、何科の植物か
①ツバキ科 ②クスノキ科 ③モクセイ科 ④モクレン科
- 問19 オリーブ栽培に適するとされる土壌条件は
①地下水位が高い低湿地 ②耕土が浅い痩せ地
③通気性が良い土壌 ④排水しにくい重粘土地
- 問20 オリーブ樹は、自家不和合性が強いとされているが、これはどのような性質か
①日光とは反対方向に、植物の器官の屈曲あるいは運動が起こる性質
②自分の花粉では結実しにくい性質
③雌雄同株の植物で、自家受粉でも正常に受精し、結実する性質
④植物の茎などが太陽光線の強い方へ向かって屈曲する性質
- 問21 オリーブの花の花弁の色は
①紫色 ②黄色 ③銀白色 ④乳白色
- 問22 オリーブの葉裏の色として例えられるのは
①紫色 ②黄色 ③銀白色 ④乳白色
- 問23 小豆島におけるオリーブの開花時期は
①2月下旬～3月下旬 ②3月下旬～4月上旬
③4月下旬～5月上旬 ④5月下旬～6月上旬
- 問24 オリーブ栽培に適するとされている年平均気温は
①6℃～8℃ ②10℃～12℃ ③14℃～16℃ ④20℃～24℃
- 問25 オリーブ栽培に望ましいとされている年間の日照時間は
①500時間程度 ②1000時間程度 ③1500時間程度 ④2000時間以上
- 問26 オリーブ樹は乾燥を好むといわれているが、良好な生育等に必要とされている年間降水量は
①100mm以下 ②200～300mm程度 ③500～1000mm程度 ④2000mm以上
- 問27 オリーブ樹の花芽分化には低温遭遇が必要であるが、花芽分化に望ましい1月の平均気温は
①6度以下 ②8度以下 ③10度以下 ④12度以下
- 問28 オリーブ樹についての記述で誤りがあるものは
①晩秋時の霜は果実に傷をつける ②常緑樹である
③風害を受けやすい ④根が強く、倒木しにくい

- 問29 小豆島で栽培されている主要4品種の中で、果実加工用、油用兼用の最主要品種は
①ネバディロ・ブランコ ②マンザニコ ③ミツシヨン ④ルツカ
- 問30 小豆島で栽培されている主要4品種の中で、一時は香川県の奨励品種にもなったオイル専用品種は
①ネバディロ・ブランコ ②マンザニコ ③ミツシヨン ④ルツカ
- 問31 小豆島で栽培されている主要4品種の中で、受粉樹としての価値が高い油用品種は
①ネバディロ・ブランコ ②マンザニコ ③ミツシヨン ④ルツカ
- 問32 小豆島で栽培されている主要4品種の中で、スペイン原産で果実が大きく果実加工に適した品種は
①ネバディロ・ブランコ ②マンザニコ ③ミツシヨン ④ルツカ
- 問33 テーブルオリーブ用果実のうち、香川県において主体となっているグリーンオリーブに用いるのに適したオリーブ果実の色は
①黄緑色 ②濃緑色 ③紫色 ④赤紫色
- 問34 小豆島におけるグリーンオリーブ用果実の収穫開始時期は
①1月下旬～ ②6月上旬～ ③9月下旬～ ④12月上旬～
- 問35 オリーブの寿命は長いといわれているが、地中海沿岸では長くて樹齢何年の樹が現存しているか
①約200年 ②約400年 ③約800年 ④1000年以上
- 問36 スペインの主要品種はどれか
①フラントイオ ②モライオロ ③コロネイキ ④ピクアル
- 問37 ジャンボ・カラマタという品種の主要産地はどこか
①オーストラリア ②イタリア ③スペイン ④アメリカ
- 問38 FAO(国連食糧農業機関)の調査では、オリーブ樹の品種数は何品種確認されているか
①約60品種 ②約300品種 ③約700品種 ④1000品種以上
- 問39 日本のオリーブ栽培の天敵であるオリーブアナアキゾウムシについての記述で正しくないものは
①明治41年の栽培開始時期からわずか2年後にはその存在が確認されている
②昭和24年からオリーブアナアキゾウムシという名称で呼ばれるようになった
③成虫は3月下旬から10月下旬まで絶え間なく活動を続け、冬期は樹下の落葉下などで休眠状態ですごす
④成虫の生存期間は約10年間である
- 問40 オリーブアナアキゾウムシの防除に用いられている薬剤は
①トップジンM水和剤 ②スミチオン乳剤
③ペンコゼブ水和剤 ④デルフィン顆粒水和剤
- 問41 数千年にわたって行われてきた伝統的なオリーブオイルの採油法は
①圧搾法 ②遠心分離法 ③有機溶剤抽出法 ④パーコレーション法
- 問42 オリーブオイルの採油法の1つである遠心分離法の利点について、誤っている記述はどれか
①工程が連続・自動式で、労力が少なく済む
②処理能力が高いため、原料果実を長期間貯蔵による油品質の劣化を最小限度にとめられる
③マットなどの資材を使わないので、油が汚染される危険性が低い
④ペーストの接する部分がプラスチックなので、他の金属イオンの影響を受けない

問43 オリーブオイルに多く含まれる一価不飽和脂肪酸は

- ①アラキドン酸 ②オレイン酸 ③リノール酸 ④ドコサヘキサエン酸

問44 エクストラ・バージン・オリーブオイルに関する記述で正しいのは

- ①エクストラ・バージン・オリーブオイルは、精製オリーブオイルとバージン・オリーブオイルをブレンドしたものである
②エクストラ・バージン・オリーブオイルは、油を採る工程で加熱処理も化学処理も施さない
③エクストラ・バージン・オリーブオイルは、多価不飽和脂肪酸を一切含んでいない
④エクストラ・バージン・オリーブオイルは、他の食用油に比べ抗酸化物質が特に少ない

問45 エクストラ・バージン・オリーブオイルに考えられる医学的効果のうち誤っているのはどれか

- ①骨のミネラル化(骨組織へのカルシウム吸収・沈着)を抑制する
②代謝機能を改善し、糖尿病防止と管理に大いに役立つ
③胃・すい臓・腸、肝臓の働きを改善する
④脳の老化を防ぐといわれている

問46 国際オリーブ理事会(インターナショナルオリーブカウンシル)の基準では、エクストラ・バージン・オリーブオイルの酸度は何%以下となっているか

- ①0.8%以下 ②1.0%以下 ③2.0%以下 ④3.3%以下

問47 国際オリーブ理事会(インターナショナルオリーブカウンシル)による基準で、オリーブの採油カスを溶剤で処理したオイルは、次のうちどの区分になるか

- ①エクストラ・バージン・オリーブオイル ②オリーブポマスオイル
③オーディナリー・バージン・オリーブオイル ④ランパンテ・バージン・オリーブオイル

問48 オリーブオイルに最も豊富に含まれるビタミンは

- ①ビタミンB ②ビタミンC ③ビタミンD ④ビタミンE

問49 オリーブが香川県の県花に選ばれたのは1954年であるが、小豆島の島花・島木に選ばれたのはいつか

- ①1951年 ②1966年 ③1985年 ④1996年

問50 小豆島のオリーブを日本に広く知らしめた画家は

- ①黒田 清輝 ②横山 大観 ③猪熊 弦一郎 ④竹久 夢二

お疲れ様でした。今一度、受験番号や氏名の記入をお確かめ下さい。